

## 第20回記念日本ことば遊び回文コンテスト・交流大会を楽しく開催しました。

今回は、第20回という記念すべき大きな節目を迎えたことから、例年になく新たな企画を加え、7歳から81歳までの幅広い年齢層、そして、岐阜県、東京都、千葉県、栃木県、福島県など遠方からの回文愛好者多数のご来訪を得て、大人と子ども合わせて合計70名で開催しました。

### ○ 大会テーマ

「より身近に親しまれ、愛される回文へ」

### ○ 開催日時

平成30年2月24日(土) 10:20 ~ 25日(日) 12:30

### ○ 開催場所

第1会場：2月24日(土) 11:00 ~ 11:40

(見学先) ・仙代庵墓碑所在地(葛岡墓苑正雲寺墓地) [11:00 ~ 11:15]  
 ・仙代庵回文入り道標所在地(旧定義街道郷六地内) [11:20 ~ 11:40]

第2会場：2月24日(土) 12:10 ~ 25日(日) 10:50

(主会場) 宮城県作並温泉「La楽リゾートホテルグリーングリーン」

第3会場：2月25日(日) 11:00 ~ 12:20

(見学先) ・ニッカウヰスキー仙台工場

### ○ 後援

仙台市、仙台市教育委員会、(公財)仙台観光国際協会、みやぎ仙台商工会、NHK仙台放送局、TBC東北放送、仙台放送、ミヤギテレビ、KHB東日本放送、Date fm、河北新報社、朝日新聞仙台総局、毎日新聞仙台支局、読売新聞東北総局、産経新聞社東北総局

### ○ 協賛(五十音順、会社名のみ記載)

片桐八百屋、理容かまくら、亀兵商店、西方寺、作並郵便局、笹原保険サービス、佐藤印刷、さとう商店・どうだんの里、定義観光協会、定義とうふ店、シライシコーポレーション、タケイ工芸、つつみ屋、富樫工業、ニッカウヰスキー、はなだ酒店、平賀こけし店、ホテル一の坊、満月、結城生花店、よしのや本間、La楽リゾートホテルグリーングリーン、渡辺新聞店

### ○ 作品審査結果

- ・第20回記念グランプリ、課題の部、自由題の部の審査結果は、別紙のとおり
- ・記念フォーラム、仙代庵や回文の里づくりにまつわる品々の展示、回文かるた大会、交歓の集い・回文活動PRタイムの結果は、下記のとおり

### ○ 回文作品応募数及び交流大会参加者数

- ・作品応募数：1,253点

部門名		作品数
シンプル文の部	読みが13文字以内の回文)	チャレンジコース 342点
		マイスターコース 74点
作並温泉賞の部	作並温泉をイメージする回文、「作並」の文字は問わない)	チャレンジコース 41点
		マイスターコース 32点
		416点
		73点



ニッカ賞の部	商品や会社名をイメージする回文（会社名の文字は問わない。）	チャレンジコース 18点	48点
		マイスターコース 30点	
チビっ子の部	小学生限定、7字以上で自由な文章を作ること	チャレンジコース 693点	25点
		マイスターコース 0点	
課題の部	高瀬駅、楯山駅、千歳駅、北山形駅、山形駅を織り込んだ回文	チャレンジコース 2点	23点
		マイスターコース 21点	
合 計		チャレンジコース 1,096点	1,253点
		マイスターコース 157点	

・最終審査対象作品数（第1次審査通過作品数）：151点

部 門 名		作品数
シンプル文の部	チャレンジコース 21点	39点
	マイスターコース 18点	
作並温泉賞の部	チャレンジコース 14点	34点
	マイスターコース 20点	
ニッカ賞の部	チャレンジコース 13点	34点
	マイスターコース 21点	
チビっ子の部	チャレンジコース 21点	21点
	マイスターコース 0点	
課題の部	チャレンジコース 2点	23点
	マイスターコース 21点	
合 計	チャレンジコース 71点	151点
	マイスターコース 80点	

・第20回記念グランプリ賞選考対象作品数：120点

部 門 名	作品数	備 考
最優秀賞作品	11点	第10回～第20回作品（第10回時点のグランプリ以降）
作並温泉賞作品	11点	第10回～第20回作品（第10回時点のグランプリ以降）
句の部優秀賞作品	16点	第1回～第16回作品（第17回以降休止）
歌の部優秀賞作品	16点	第1回～第16回作品（第17回以降休止）
自由の部優秀賞作品	16点	第1回～第16回作品（第17回以降休止）
シンプル文の部作品	8点	第13回～第20回作品（第13回から開始）
ニッカ賞の部	5点	第18回～第20回作品（第18回から開始）
チビっ子の部	37点	第10回～第20回作品（第10回から開始）
合 計	120点	

・交流大会参加者数：総数70名（一般 58名、児童12名）

居住地	参加者数	年齢層	参加者数
宮城県外	6名	成人	58名
東北管内（宮城県を除く）	1名	児童	12名
宮城県内	63名		
仙台市内	(62名)		
地元（作並）	(30名)		

【県外参加者】

（岐阜県1名、東京都1名、千葉県2名、栃木県1名、福島県1名）

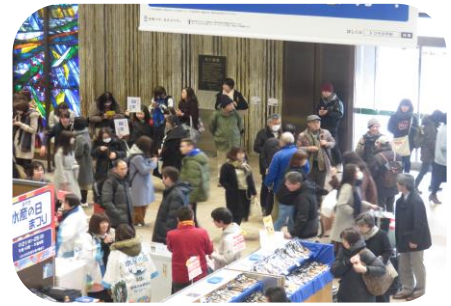
《2月24日(土)》

○ JR仙台駅2階「スタンドグラス前」に集合〔10:20〕

○ 仮受付〔10:20〕

岐阜県、千葉県、栃木県、福島県、仙台市内から参加者、審査員が集いました。集合場所では、田副委員長ほかとシジュニアリーダーが手づくりの看板を掲げてお迎えしました。もうNHKの密着取材がスタートしました。

全員集合後、仙台駅東口より愛子観光バスでいざ出発。



○ 葛岡霊園正雲寺墓地「仙代庵墓碑」見学〔11:00〕

予定時刻に仙代庵の墓碑がある葛岡霊園正雲寺墓地に到着。廻文師仙代庵著者でコンテスト専門審査員の東海林恒英氏から仙代庵の人となりや業績、墓石の特徴などについての説明を受けた後、花と線香を手向け、合掌。

その後、次の行程へ。



○ 仙代庵回文入り道標石見学〔11:20〕

葛岡霊園を後にして、約5分後「仙代庵回文入り道標石見学場所」に到着。ここでも東海林氏から道標石がなぜ建てられたのか、誰が建てたのか、原位置と現在位置の違い、どのような経過で再建立に至ったのかなどの説明を受け、その後、集合写真撮影。この頃から雪が降り出し、一気に冷えも強くなったので、急いで暖かい車中に駆け込み、一路作並温泉へ。



○ 受付・昼食「回文シチュー」「おにぎり」「回文ピザ」〔12:20〕

12時過ぎに大会主会場のLa楽リゾートホテルグリーングリーンに到着。1階ロビーで受付後、開会式会場となる2階のリバーサイドへ移動し、早速、昼食をとることに。

メニューは「回文シチュー」「おにぎり」「回文ピザ」。回文シチューとピザは次のような具材が入っていました。

・「回文シチュー」※考案者：庄子玉枝実行委員

シメジ、トマト、菜花、クルミとミルク、米粉、イカと貝などの具材を用いて調理したシチュー味。

・「回文ピザ」※考案者：庄子俊夫実行委員

クルミとミルクを除き、ほぼ上記と同じ具材を用いて調理したピザ。



○ 仙代庵や回文の里づくりにまつわる品々の展示〔13:00〕

- ・仙代庵回文入り道標石拓本の掛け軸、仙代庵直筆回文、仙代庵肖像画模写絵
- ・仙台・作並回文かるた、コンテスト入選作品・応募作品集、回文テキスト
- ・作並小学校回文かるた、仙台市教育委員会職員有志の手作り回文かるた
- ・回文の里づくり思い出の写真のライドショー
- ・回文ブンブンの歌DVD放映



## ○ 開会式〔14:00〕

- ・作並小学校児童ら出演のDVDによる「回文ブンブンの歌」斉唱
- ・開会あいさつ 田副実行委員長
- ・祝 辞 川嶋青葉区理事兼宮城総合支所長 様
- ・来賓・審査員紹介
- ・感謝贈呈
- ・日程説明



## ○ 記念フォーラム&回文かるた大会〔14:30〕

### 《記念フォーラム》

～回文をより身近に親しまれ、おもしろいものにするために～

司会兼コーディネーター 実行委員会副委員長 相 沢 良 雄

- ・回文の里づくりの振り返り（21枚のスライド資料あり）

実行委員会委員長 田 副 公 一

- ・パネルフォーラム

〔発表者と発表骨子〕

東京学芸大学大学院生 朝 妻 栞 さん

回文には中学生の頃から興味を持ち、何気なく言葉を逆さに読んでみるようになりました。そして、大学の卒業制作に回文を取り上げ、冊子「回文文化」を作りました。美術教育が専門でイラスト入りの回文や回文かるた、紙芝居制作などに生かしています。このように文だけでなく視覚に訴える回文創作がより多くの人々に親しまれるきっかけになるのではないかと考えています。

福島県福島市在住 板 津 青 樹 さん

回文創作は、頭の良し悪しやIQの高低は関係ありません。私は短文の回文も長文のものでも、また、即興でもそんなに苦になりません。要は、作る題材に何をを選び、それらをどう組み合わせ、送りと返りをうまくつなぐかということ。そして、紙幣だけの買い物ではなく、小銭をさっと支払うような、そのような気楽な気持ちで回文を作り、もっと楽しむことが大切だと思います。

千葉県柏市在住 小 池 政 光 さん

作並の大会以外では、かつて週刊ポストの回文塾を通じて作られた回文名人番付があり、確か全国で39人位が名を連ねていました。今は東京都内の回文バトルキングも年1回開かれ、この3月11日に阿佐ヶ谷で第9回目が行われます。大宮市のFM放送も毎週土曜日の深夜に行われています。最近ではツイッターの活用などが盛んです。作並の大会では、「みんなで作る回文川柳」ということで中の句の回文創作比べなども面白いと思います。



## 仙台市青葉区在住 澁谷 禎 治 さん

役所の現役時代にこの回文大会に参加し、未明になってある閃きがあり、それが功を奏して以来、良い回文を作れるようになりました。仙山線の駅名入りの回文創作では、それぞれの駅の現地ならではの特徴やエピソードなどを入れると出来栄が良くなるようです。退職祝いの席でも横長のタイトル看板形式にして会場に張り出したら好評を博しました。チャレンジすることが肝腎です。



### •フロア等との主な質疑応答

Q 小池さんの回文を作る時に心がけていることのお話でNHKということが出てきましたが、どんなことなのか、もう一度教えてください。

A Nは納得、Hは普遍、Kは感動です。この3つを心がけています。

Q 回文はどんな時に作りますか？

A 4人の方から「思い立った時」「いつでも」「朝が多い」「大会に向けて」という答えが紹介された後、フロアから「朝起きる前に必ず1つ」ということが紹介されました。

Q 回文の作品数はどの位になりましたか？

A 4人の方から「70前後」「700前後」「4000以上」「200前後」という答えが紹介された後、フロアから6800位ということが紹介されました。仙代庵より断然多い方がいますネ。

Q 澁谷さんの話にあった、退職祝いの時に披露した回文を教えてください。

A 「<sup>なが</sup>長<sup>としつき</sup>き年<sup>は</sup>月<sup>としと</sup>早<sup>かんれき</sup>よ歳<sup>よぎ</sup>取<sup>よろこ</sup>った<sup>と</sup>還<sup>うとしひと</sup>暦<sup>ひ</sup>を<sup>と</sup>過<sup>と</sup>る<sup>と</sup>や<sup>と</sup>喜<sup>と</sup>び<sup>と</sup>跳<sup>と</sup>び<sup>と</sup>し<sup>と</sup>と<sup>と</sup>う<sup>と</sup>さ<sup>と</sup>ぎ<sup>と</sup>さ<sup>と</sup>卯<sup>と</sup>年<sup>と</sup>人<sup>と</sup>日<sup>と</sup>ご<sup>と</sup>ろ<sup>と</sup>よ<sup>と</sup>やる<sup>と</sup>気<sup>と</sup>よ<sup>と</sup>起<sup>と</sup>きれ<sup>と</sup>ん<sup>と</sup>か<sup>と</sup>経<sup>と</sup>つ<sup>と</sup>年<sup>と</sup>と<sup>と</sup>世<sup>と</sup>は<sup>と</sup>き<sup>と</sup>っ<sup>と</sup>と<sup>と</sup>き<sup>と</sup>し<sup>と</sup>時<sup>と</sup>か<sup>と</sup>な<sup>と</sup>」です。

Q 朝妻さんは、学校の授業で回文をどのように生かせると考えていますか？

A 私の専門は美術です。例えばイラストと回文を結び付けるなどして、回文を親しみやすいようにしていますが、回文を通じてことばの組み合わせや使い方を知ると同時に、ことばの大切さや面白さを気づかせることができ、理解力を高めることに役立つと思います。

Q 回文はボケ防止などに役に立つと思いますか？

A 回文創作は、脳のトレーニングや活性化にも効果があり、ボケ防止に役立つと思います。

### •未来の大会へのメッセージ（発表骨子）

#### 仙台市立広陵中学校2年 早坂にこさん

小学3年生の時に初めて回文を作り、それが奨励賞に選ばれました。回文づくりを通して、多くのことばがあり、ことば遊びの面白さが少しわかりました。

回文を通して全国各地の子どもからお年寄りまで、さまざまな方々が作並に集い、作品を応募していただいていることを、作並に住む一人として誇りに思います。

これからも、多くの人たちに回文のおもしろさと作並のすばらしさ知ってもらえたら嬉しいです。

その願いを込めて「おいら見る未来を！」



### •司会兼コーディネーターのまとめ（骨子）

今日は、20回記念ということで記念フォーラムが行われ、回文の里づくりの歩みを振り返りながら、参加者を代表して4人の方に「回文との関わり」や「回文創作の上で心がけていること」「これからの回文の活用の仕方」などについて発表していただいた上で、フロアの皆さんとの質疑応答を通して、「回文をより身近に親しまれ、おもしろいものにするために」ということを追

求してきました。皆さんからとても貴重なお話や提言が寄せられました。

ただ、今年7月～8月にかけて、記念大会の持ち方を探るためにアンケートを行い、48件の回答が返って来ましたが、その回答の中に、今日も提起されたものも含まれていますけれども、一部紹介させていただき、今後も協力し合って回文の里づくりを進めていくことをお願いしてまとめたいと思います。

◆イラスト入り回文

◆道路への回文の埋め込みやおしゃれな小さい回文作品看板等を配置して一帯を回文の街に。

◆ニッカウヰスキーなど地場産品のラベルへの回文の入れ込みや観光パンフに回文の紹介を。

◆作並の写真（風景、産物、自然、特色）と回文とのコラボレーションを。

◆SNSなどの活用（ツイッターで回文祭を定期的に関開くなど）ホームページの充実を。

◆回文の楽しみ方をさらに広げられるようなコンテストや交流方法の工夫を。

例えば、複数のキーワードを入れ込む回文や会話形式の回文など。

◆「回文の日」「回文書籍市」「『回文コーナー』」など月1回テレビのワイドショー番組制作  
「回文音頭制作」「回文サミット」など合計38件。

### 《回文かるた大会》

参加者：子どもの部 12名、大人の部 10名。

試合数：3回

#### 【子どもの部】

優勝：早坂 理玖さん（仙台市立作並小学校2年生）

準優勝：菅原 瑠南さん（仙台市立作並小学校1年生）

早坂 碧衣さん（仙台市立作並小学校6年生）

#### 【大人の部】

優勝：佐藤 治子さん（仙台市太白区）

準優勝：早阪 智子さん（仙台市青葉区）

第3位：金子 竜也さん（仙台市青葉区）



### ○ 第20回記念グランプリ賞等コンクール審査結果発表・表彰式〔16：30〕

・第20回記念グランプリ、課題の部、自由題の部の審査結果は、別紙のとおり（記念誌 23～26ページのとおり）

・一夜漬け回文の「題」発表

題（出題者：実行委員長）… 「記念」「二十歳」「節目」※祝賀会で「のろけ」が追加。  
作品を短冊に1人1作品記載して、翌日発表。

### ○ 懇親会〔18：30〕

・開会あいさつ

実行委員会委員長 田副 公一

・祝辞

元仙台市青葉区理事兼宮城総合支所長 小野 真一 様

・乾杯

姉川秀治さん（第20回記念最優秀グランプリ賞受賞者）

・歓迎のあいさつ

砂山La楽リゾートホテルG・G総支配人

・歓談

・閉会あいさつ

実行委員会副委員長 荒井 忠男





《2月25日(日)》

○ 回文紙芝居〔9:00〕

朝妻 栞さん制作・公演



○ 回文百人一首クイズ、回文歌謡曲クイズ〔9:10〕

小池政光さん提供の各10問

《回文百人一首クイズ》

百人一首の返歌をもとに小池さんが作った回文短歌をヒントに、その元歌を当てるクイズ。

〔例題〕

返歌：仮りもまあ ミス語れぬが 工夫請う 服が濡れたか 住み雨漏りか

正解：秋の田の かりほの庵の 苔を荒み 我が衣手は 露に濡れつつ(天智天皇)

《回文歌謡曲クイズ【10問】〔千葉県柏市 小池 政光さん〕》

ある歌謡曲の映し出す世界を小池さんが回文短歌で表現し、その曲のタイトルを当てるクイズ。

〔例題〕

問題：雪吹ける 海乗るが着き シケね船 景色津軽の 見うる今日消ゆ

正解：津軽海峡冬景色

○ 回文クイズ「回文ですか?」〔9:30〕

板津青樹さん提供10問

板津さんが回文を読み上げ、それが回文か回文でないかを各人が○×で表し、ベスト4を決定しました。

板津さんから「自作断集やストラップなど」が賞品として提供さされました。



○ 七千字回文の公表〔9:48〕

板津青樹さん作成の「七千字回文(A4用紙11ページ分)」が事務局に寄せられたが、時間の関係で公表は割愛されました。

「否、腐草為虫となるなど … 採る他方、模索したくない。」

○ 一夜漬け回文発表・審査〔9:50〕

作者が一人ずつ自作品(作品は下記)を読み上げ、その後、事務局がホワイトボードに貼付し。参加者が1人3点ずつ選考(すべて別作品を選考)し、優劣を競いました。

参加者の一人板津さんが翌日婚姻届を提出することが、前夜



わかり、それを祝う作品も数点作られました。

○ 一夜漬け回文審査結果〔10：15〕 題 …「記念」「二十歳」「節目」「のろけ」

「ブラブラ行こはたち、落ちたわ恋ラブラブ」	早坂 礼子
「埋まる節目のハタチは記念、ネギ八束の飯振るまう」	朝妻 栞
「君の祝いさ、今名は一つに！のろけろ。野に集い、花舞い、幸いの神酒」	姉川 秀治
「簡単ね！記念短歌！」	早坂 和博
「今、善くぶ、下の子20だわ、子の多事 福よ舞い」	佐藤 真澄

以上賞品ゲット作品

「肌見たか 二十歳が勝ちだわ 綿身だわ」	相沢むつ子
「金婚は記念婚、権禰宜祈祷と晩婚期」	相沢 良雄
「尊い輪 いざ発たん 眉上がる二十歳だ 遥か歩まん ただ幸い問うと」	姉川 秀治
「湧く湯、見、湯浴み記念ね 君歩み行くわ」	姉川 秀治
「デッキに出て記念写真、ネギ手で握って」	荒井 正生
「この愛なら まとめと模索 節目、嫁 至福さ求め とまらないあの子」	板津 青樹
「寝る二十才だ 春ね！」	猪股由美子
「語れ本音 君の好み記念惚れたか」	小池 政光
「女子めかして着れば二十才満ちたは晴れ着 デジカメ所持」	小池 政光
「はたちだわ」	小島 明子
「んネギ記念？」	小島 明子
「良う眺めよ 二十歳記念へ 晴れ着を着れば縁ね吉だわ 嫁叶うよ」	澁谷 禎治
「親父飲め 節目の節目飲め 渋め渋めの茶を」	清水 泉
「結婚記念は買ったいた 大特価半値 金庫付け」	清水 泉
「二十才だば ノロケろよ たまにまだ ヨロケの二十才だば」	清水 泉
「知れ うまいはらこめし 武士愛らば今嬉し」	庄子 玉枝
「ね いいんね吉だ 二十才記念いいね」	庄子 玉枝
「詠め作並記念ね きみの慰めヨ」	相撲 正一
「今朝晴るよはたちだわ 夜は酒」	相撲 正一
「試作！節目の飯 ふぐ刺し！」	早坂 和博
「私共 二十歳だは、も一年苦だわ」	平賀 輝幸

○ 清水さんによる若狭芳生さんの活動紹介〔10：20〕



○ 東海林恒英審査委員長の全体講評〔10：25〕



○ 閉会式〔10：30〕

- ・閉会あいさつ
- 実行委員会副委員長 石垣 喜美雄



○ 記念写真撮影〔10:33〕



○ ニッカウヰスキー仙台工場見学〔11:00〕

○ 作並駅で解散〔12:30〕



◎ マスコミ取材

- ・読売新聞朝刊宮城版〔平成30年2月24日(土)〕
- ・NHK仙台放送局〔平成30年2月24日(土)~25日(日)〕
- 平成30年3月16日(金) 19:30から放映予定「みちたん」

◎ 賞

【第20回記念グランプリ賞】

○現在休止中の部門を含め、最優秀賞作品、作並温泉賞作品、句の部・歌の部・自由の部の優秀賞作品、シンプル文大賞作品、ニッカ賞(宮城蒸留所賞)作品、チビっ子の部奨励賞作品の通算グランプリ賞を名誉賞として授与。

【自由題の部】

- 作並温泉賞 … 1名(旅行券2万円とホテル名宿泊利用券1万5千円分)
- 同佳作 … 1名(旅行券1万円と作並こけし)
- 同努力賞 … 3名(作並温泉土産品詰合せ2千円分)
- 同新人賞 … 3名(作並温泉土産品詰合せ1千円分)
- シンプル文大賞 … 1名(旅行券2万円とホテル名宿泊利用券1万5千円分)
- 同佳作 … 1名(旅行券1万円と作並こけし)
- 同努力賞 … 3名(作並温泉土産品詰合せ2千円分)
- 同新人賞 … 3名(作並温泉土産品詰合せ1千円分)
- ニッカ賞 … 5名(ニッカウヰスキー〇〇〇〇)
- チビっ子の部奨励賞 … 3名(作並温泉土産品詰め合わせ1千円分)

【課題の部】

- 最優秀賞 … 1名(旅行券3万円分とホテル名宿泊利用券1万5千円分)
- 優秀賞 … 2名(旅行券2万円分とホテル名宿泊利用券1万5千円分)
- 佳作 … 3名(旅行券1万円と作並こけし)
- 努力賞 … 3名(作並温泉土産品詰め合わせ2千円分)
- 新人賞 … 3名(作並温泉土産品詰め合わせ千円分)
- チビっ子の部奨励賞 … 3名(作並温泉土産品詰め合わせ1千円分)